身分の区別と海外への出兵

学習日　　月　　日　　点

1　次の資料を読んで、あとの各問いに答えなさい。

次の資料は、秀吉が1588年に出した命令の一部を、わかりやすくしたものです。

> 一　百姓（ひゃくしょう）が、刀・弓・やり・鉄砲などの武器を持つことは、かたく禁止する。
> 一　武器をたくわえ、年貢を納めず、一揆（いっき）をくわだてる者は罰する。

① 資料の命令を何といいますか。（　　）

② 秀吉がこの命令を出した目的を、次から1つ選びなさい。

ア　百姓の一揆を防ぎ、農業に専念させるため。

イ　百姓を兵士として、戦いに連れて行くため。

ウ　集めた武器を、外国に売るため。（　　）

③ 検地と①の命令によって、武士と百姓の身分の区別がはっきりしました。これを何といいますか。（　　）

④ 次のア～ウを、年代の古い順に並べかえなさい。

ア　朝鮮に大軍を送った　　イ　小田原の大名をほろぼした

ウ　百姓から武器を取り上げた

（　　→　　→　　）

2　次の文章を読んで、あとの各問いに答えなさい。

秀吉は、はじめはキリスト教の布教を認めていましたが、1587年に宣教師（せんきょうし）を国外に追放する命令を出しました。また、中国の［A］を征服（せいふく）しようとして、1592年と1597年の２度、朝鮮に大軍を送りました。

① 1587年に出された命令を何といいますか。（　　）

② ①の命令が徹底（てってい）しなかった理由を、次から1つ選びなさい。

ア　南蛮貿易は禁止しなかったため、宣教師が日本にとどまったから。

イ　九州の大名が、秀吉に反乱を起こしたから。

ウ　宣教師が、すぐに自分の国へ帰ったから。（　　）

③ ［A］にあてはまる国の名前を答えなさい。（　　）

④ 1592年と1597年の出兵を、それぞれ何といいますか。

1592年（　　）　1597年（　　）

⑤ 1598年、日本の軍は朝鮮から引きあげました。そのきっかけを、次から1つ選びなさい。

［明との講和　　秀吉の死　　朝鮮の降伏］（　　）

解答

1
① 刀狩令（かたながりれい）
② ア
③ 兵農分離（へいのうぶんり）
④ ウ→イ→ア

2
① バテレン追放令（ついほうれい）
② ア
③ 明（みん）
④ 1592年 文禄（ぶんろく）の役（えき）　1597年 慶長（けいちょう）の役
⑤ 秀吉の死